

令和7年度

図書館評価 (目標)

和歌山県立図書館

図書館評価 実施要項

1 図書館評価の趣旨

和歌山県立図書館は、運営の改善と図書館サービスの向上等を図るために、図書館法第7条の3に基づき、図書館評価を行う。

【参考 図書館法抜粋】

(運営の状況に関する評価等)
第7条の3 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るための必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

2 図書館評価の構成と方法

(1) 評価の項目及び指標等

評価項目	指標項目数
1 サービスの充実	16
2 市町村・他機関等への支援と連携	8
3 読書活動の推進	5
4 文化芸術・生涯学習活動の推進	9
計	38

<参考>

地域等への貢献状況の紹介	9
--------------	---

(2) 指標項目の評価等

① 数値目標の設定等

前年度まで(過去3年間程度)の実績、本年度の施策及び取組等を勘案して、各指標毎に、当該年度の数値目標の設定を行うとともに、改善方策を含めた取組を定める。

② 評価方法

評価は、当該年度の実績値と目標値をもとに、下記に示す「指標項目の評価基準」で客観的に行う。

③ 指標項目の評価基準

評価	達成状況
A (達成)	当該年度実績が前年度実績と当該年度目標の両方を超えている。
B (ほぼ達成)	当該年度実績が前年度実績、又は、当該年度目標のどちらかを超えている。
C (達成できていない)	当該年度実績が前年度実績と当該年度目標の両方に達していない。

(3) 評価項目の評価等

① 評価方法

評価項目内の指標項目の評価をもとに、下記に示す「評価項目の評価基準」で客観的に行う。

② 評価項目の評価基準

評価	達成状況
達成	A及びBの割合が100%(Aの割合が2/3以上)
ほぼ達成	A及びBの割合が80%~100%未満(Aの割合が1/3以上)
概ね達成	A及びBの割合が60%~80%未満
達成できていない	A及びBの割合が60%未満

3 図書館評価の公表等

公表については、下記の手順で、ホームページ等で行う。

- (1) 当該年度の目標値等を設定した時点で第1回目(目標)の公表を行う。
- (2) 次年度当初に、当該年度実績値をもとに評価・検証等を行い、改善策及び次年度の取組等を検討し、第2回目(結果)の公表を行う。

令和7年度 図書館評価シート(目標)

和歌山県立図書館

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R7年度の目標		R7年度の状況		R7年度 目標達成率 (%)	評価
		R4年度 実績値	R5年度 実績値	R6年度 実績値	R7年度 目標値	R6年度 実績値に 対する比率 (%)	R7年度 実績値	R6年度 実績値に 対する比率 (%)		
				(A)	(B)	(B/A)	(C)	(C/A)		
1 サービスの充実										
1-1 利活用状況										
① 資料貸出の利用者数		124,496	123,452	122,712	122,800	100.1%				
(本館)		94,293	91,543	91,582	91,600	100.0%				
①目標設定理由	R5年度とR6年度の実績値がほぼ同じで、R7年度の開館日数を検討して設定									
①目標達成への留意事項	貸出利用者数の増加につながるよう、展示や配架の工夫を行うなど利用の促進に努める。									
(紀南)		30,203	31,909	31,130	31,200	100.2%				
①目標設定理由	過去3箇年の平均値									
①目標達成への留意事項	展示や配架の工夫等を行い利用の促進に努める。									
② 実利用者数(資料貸出)		11,116	10,764	10,625	10,550	99.3%				
(本館)		7,678	7,462	7,342	7,250	98.7%				
②目標設定理由	毎年大幅に減っているが、人口減少の割合と同じくらいまでには抑える。									
②目標達成への留意事項	各種イベント等に訪れた人に図書館を利用していただけるよう案内する。									
(紀南)		3,438	3,302	3,283	3,300	100.5%				
②目標設定理由	過去3箇年の平均値									
②目標達成への留意事項	Big・Uを訪れた人に図書館を利用していただけるよう入口の展示等を工夫する。									
③ レファレンス件数		26,045	22,893	22,772	24,500	107.6%				
(本館)		20,325	17,926	19,034	19,500	102.4%				
③目標設定理由	過去3箇年の平均値の概数									
③目標達成への留意事項	真摯な対応を行い利用者の信頼度、満足度の向上を図ることで、再訪者の増加につなげる。									
(紀南)		5,720	4,967	3,738	5,000	133.8%				
③目標設定理由	R6年度は減少したが、R5年度並みに復活するよう同程度で設定									
③目標達成への留意事項	調査相談に対し、丁寧な対応を行う。									
④ オンラインデータベースの利用者数		109	134	213	251	117.8%				
(本館)		103	119	202	240	118.8%				
④目標設定理由	直近の3年間は増加傾向にあることから、前年度より微増した数値を設定									
④目標達成への留意事項	広報を行いデータベースの認知度向上に努める。									
(紀南)		6	15	11	11	100.0%				
④目標設定理由	機器の移設が5月後半となるため、前年度並みとする。									
④目標達成への留意事項	機器周辺に案内掲示を行い、データベースの認知度向上に努める。									
1-2 読書バリアフリー										
① 障害者の貸出登録者人数(年間)		27	32	37	38	102.7%				
(本館)		21	24	32	32	100.0%				
①目標設定理由	前年度と同等数を設定									
①目標達成への留意事項	負担感なく利用していただける資料・サービスの充実と、障害者団体等との協力・連携を含めた広報等に努める。									
(紀南)		6	8	5	6	120.0%				
①目標設定理由	過去3箇年の平均値									
①目標達成への留意事項	負担感なく利用していただける資料・サービスの充実と、障害者団体等との協力・連携を含めた広報等に努める。									
② 電子書籍の閲覧数		—	—	584	900	154.1%				
②目標設定理由	今年度でコンテンツ数が900タイトルを超えるため、広報等を行いコンテンツ数の増加に応じた閲覧数を指す。									
②目標達成への留意事項	広報を行いサービスの周知に努める。									
③ サビエ図書館の利用件数		0	1	18	20	111.1%				
③目標設定理由	昨年度大幅に増加したが、同一施設の利用がほとんどであるため、微増する数値を設定									
③目標達成への留意事項	当館の利用者だけでなく、学校・市町村の利用者にもサービスを利用していただけるよう広報等の周知に努める。									
④ 大活字本の貸出数		4,599	5,667	6,780	7,800	115.0%				
(本館)		3,229	3,997	4,741	5,400	113.9%				
④目標設定理由	過去3年間の堅調な増加数(約700件)を基に設定									
④目標達成への留意事項	ニーズに応じた大活字本の蔵書の充実を着実に進める。									
(紀南)		1,370	1,670	2,039	2,400	117.7%				
④目標設定理由	過去3年間の堅調な増加数(約300件)を基に設定									
④目標達成への留意事項	ニーズに応じた大活字本の蔵書の充実を着実に進める。									
⑤ DAISY図書の貸出数		3	2	5	6	120.0%				
(本館)		2	0	0	3	—				
⑤目標設定理由	広報によりR4年度を上回る数値を目指す。									
⑤目標達成への留意事項	資料を利用していただけるよう広報等の周知に努める。									
(紀南)		1	2	5	3	60.0%				
⑤目標設定理由	過去3箇年の平均値									
⑤目標達成への留意事項	資料を利用していただけるよう広報等の周知に努める。									
⑥ 布絵本・拡大写本の貸出数		2	0	5	5	100.0%				
⑥目標設定理由	前年度と同等数を目標に設定									
⑥目標達成への留意事項	当館の利用者だけでなく、学校・市町村の利用者にもサービスを利用していただけるよう広報等の周知に努める。									

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R7年度の目標		R7年度の状況		R7年度目標達成率(%)	評価
		R4年度実績値	R5年度実績値	R6年度実績値 (A)	R7年度目標値 (B)	R6年度実績値に対する比率(%) (B/A)	R7年度実績値 (C)	R6年度実績値に対する比率(%) (C/A)		
1 サービスの充実										
1-3 特色ある資料の状況										
①	郷土資料の年間受入数	1,476	1,526	1,417	1,450	102.3%				
①目標設定理由		資料収集計画(購入450冊)と過去3箇年の寄贈受入冊数の平均(約1000冊)より設定								
①目標達成への留意事項		郷土資料は網羅収集に努めるため、漏れがないよう留意する。								
②	郷土資料の貸出数	—	—	6,406	6,500	101.5%				
②目標設定理由		前年度と同等数を設定								
②目標達成への留意事項		郷土資料展示などの情報発信を行い郷土資料の認知度向上に努める。								
③	貴重資料デジタルアーカイブのアクセス数	—	—	29,075	30,000	103.2%				
③目標設定理由		前年度と同等数を設定								
③目標達成への留意事項		郷土資料展示やSNS等で発信を行いデジタルアーカイブの認知度向上に努める。								
1-4 広報・PR活動										
①	ホームページのアクセス数	205,641	185,556	153,607	155,000	100.9%				
①目標設定理由		例年ホームページアクセス数は大幅に減少し続けているため減少に歯止めをかけ、前年度水準の維持を目指す。								
①目標達成への留意事項		SNSや印刷物へのQRコード掲載などを充実させ、ホームページへの適切な誘導に工夫する。								
②	SNS情報発信の件数	39	48	138	150	108.7%				
②目標設定理由		イベント情報の発信に取りこぼしがないように発信の強化を図る。								
②目標達成への留意事項		SNSの利用年齢層や、対象としたい年齢層を考慮した情報発信を行う。								
③	利用者アンケートの満足度(%)	—	—	—	70.0%	—				
③目標設定理由		県職員へのアンケートにおける満足度を参考に設定した。								
③目標達成への留意事項		利用者アンケートの適切な実施方法の開発に努める。								
【備考】 ※1-4-③ 利用者アンケートの満足度は、今年度の実施計画のため過去3箇年の実績はなし										

令和7年度 図書館評価シート(目標)

和歌山県立図書館

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R7年度の目標		R7年度の状況			評価
		R4年度実績値	R5年度実績値	R6年度実績値	R7年度目標値	R6年度実績値に対する比率(%)	R7年度実績値	R6年度実績値に対する比率(%)	R7年度目標達成率(%)	
				(A)	(B)	(B/A)	(C)	(C/A)	(C/B)	
2 市町村・他機関等への支援と連携										
①	市町村協力貸出件数	1,405	1,371	1,361	1,380	101.4%				
	(本館)	1,101	1,088	1,089	1,090	100.1%				
	①目標設定理由	継続して利用している市町村が多く、前年度と同程度の利用が見込まれる。								
	①目標達成への留意事項	協力貸出に関する市町村対象のアンケートを行い、要望の把握と利活用の促進に努める。								
	(紀南)	304	283	272	290	106.6%				
	①目標設定理由	継続して利用している市町村が多く、前年度と同程度の利用が見込まれる。								
	①目標達成への留意事項	県立図書館の蔵書が県内各地で利用されるよう努める。								
②	遠隔返却サービス利用冊数	1,895	2,209	2,072	2,100	101.4%				
	②目標設定理由	制度については一定の定着が見られ、前年度と同程度の利用が見込まれる。								
	②目標達成への留意事項	新規利用者登録時をはじめ、機会を捉えて、制度の案内を行う。								
③	団体一括貸出冊数	19,123	17,926	16,836	17,600	104.5%				
	(本館)	13,394	12,320	12,061	12,200	101.2%				
	③目標設定理由	件数は増加傾向だが、1団体あたりの貸出冊数が減少している。前年度より、利用団体からは利用頻度・冊数を減らす予定だという声も聞かれる。1年に1回利用のある団体が多いが、3月/4月どちらに来館するかで年度実績値が大幅に変動することに留意する。								
	③目標達成への留意事項	協力貸出と比べて認知度が低いため、積極的な案内を行い、協力貸出との併用も促進していく。								
	(紀南)	5,729	5,606	4,775	5,400	113.1%				
	③目標設定理由	過去3箇年の平均値								
	③目標達成への留意事項	学校等協力貸出との比較で団体一括貸出の件数が少なくなっているため、貸出冊数・貸出期間の違い等の利点を案内して利用促進に努める。								
④	学校等協力貸出件数	488	469	584	610	104.5%				
	(本館)	273	297	353	370	104.8%				
	④目標設定理由	R6年度は教科書改訂により児童書の授業利用が大幅に増加したが、本年度は落ち着くと考えられる。とはいえ過去3年間は増加傾向にあると言える。								
	④目標達成への留意事項	R7年5月時点で複数団体から新規登録について問い合わせあり。継続的な利用に繋げられるような密な対応・支援を行う。								
	(紀南)	215	172	231	240	103.9%				
	④目標設定理由	利用の多かったR6年度を上回る目標を設定								
	④目標達成への留意事項	継続的な利用に繋げられるよう支援を行う。								
⑤	出張講座件数	27	27	37	36	97.3%				
	(本館)	23	22	31	30	96.8%				
	⑤目標設定理由	前年度は外部講師の派遣がなかったため件数が増加した。今年度は外部講師も活用する予定のため、微減とした。								
	⑤目標達成への留意事項	依頼者のニーズに合うよう講座の内容を柔軟にカスタマイズしていく。								
	(紀南)	4	5	6	6	100.0%				
	⑤目標設定理由	R6年度並みの目標を設定								
	⑤目標達成への留意事項	継続的な依頼に繋げられるよう講座内容の充実を目指す。								
⑥	市町村立図書館・図書室・学校等相談対応件数	28	21	18	50	277.8%				
	(本館)	15	11	11	30	272.7%				
	⑥目標設定理由	R7年度から学校の相談対応件数を含めるため、増加を見込んで数値を設定した。								
	⑥目標達成への留意事項	関係者とのコミュニケーションを密に行い、きめ細やかな対応を心がける。								
	(紀南)	13	10	7	20	285.7%				
	⑥目標設定理由	R7年度から学校の相談対応件数を含めるため、増加を見込んで数値を設定した。								
	⑥目標達成への留意事項	関係者とのコミュニケーションを密に行い、きめ細やかな対応を心がける。								
⑦	他機関等との連携件数(年間)	13	13	16	21	131.3%				
	(本館)	9	8	12	15	125.0%				
	⑦目標設定理由	学校も含めた積極的な連携を目標とし数値を設定した。								
	⑦目標達成への留意事項	展示だけでなくイベント等の連携も検討する。								
	(紀南)	4	5	4	6	150.0%				
	⑦目標設定理由	学校も含めた積極的な連携を目標とし数値を設定した。								
	⑦目標達成への留意事項	連携展示を積極的に行う。								
⑧	インターシップ(中・高・大)・館内見学の人数	475	234	253	270	106.7%				
	(本館)	137	81	40	50	125.0%				
	⑧目標設定理由	当該人数の多くを占める館内見学は減少傾向にあり、根本的な対応も必要であることから、前年度実績値よりも微増の数値を目標設定した。								
	⑧目標達成への留意事項	図書館を活用した学習活動の充実とニーズの掘り起こしに向けて、学校との連携をより一層深めていく。								
	(紀南)	338	153	213	220	103.3%				
	⑧目標設定理由	児童・生徒数の継続的な減少を勘案し、R6年度実績を目標とする。								
	⑧目標達成への留意事項	図書館を活用した学習活動の充実とニーズの掘り起こしに向けて、学校との連携をより一層深めていく。								
【備考】										

令和7年度 図書館評価シート(目標)

和歌山県立図書館

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R7年度の目標		R7年度の状況			評価
		R4年度実績値	R5年度実績値	R6年度実績値	R7年度目標値	R6年度実績値に対する比率(%)	R7年度実績値	R6年度実績値に対する比率(%)	R7年度目標達成率(%)	
				(A)	(B)	(B/A)	(C)	(C/A)	(C/B)	
3 読書活動の推進										
①	ビブリオバトル参加人数	1,271	1,257	1,388	1,450	104.5%				
	①目標設定理由	ビブリオバトルへの認知度の高まりや参加意欲の向上から、バトラー・オーディエンスの参加者増加が期待できる。								
	①目標達成への留意事項	まずは全市町村の参加(推薦を含む)を確定させ、今年度も引き続き学校等への働きかけを行い、裾野を広げる。								
②	POPコンクール参加人数	929	603	659	680	103.2%				
	②目標設定理由	地域や学校での取組が堅調であり、参加人数の増加が期待できる。								
	②目標達成への留意事項	R6年度は実績値は増加したものの、高校生の参加は減少したため、より関心を持っていただけるよう展示・広報に努める。								
③	図書館ウオッチング参加人数	239	210	208	220	105.8%				
	③目標設定理由	過去3年間の実績値が減少しているなか、過去3箇年の平均を目標に掲げる。								
	③目標達成への留意事項	募集方法の工夫、広報等を行い参加人数の着実な増加を目指す。								
④	おはなし会参加人数	715	821	1,073	1,085	101.1%				
	(本館)	420	503	704	715	101.6%				
	④目標設定理由	絵本に興味・関心があれば、大人や子どもに関係なく参加していただきたいため、堅実な人数増加を目標とする。								
	④目標達成への留意事項	ポスターやサインージもあるが、入口の動線から外れているように感じる。児童室の扉や入口前等の動線内で掲示を行う。								
	(紀南)	295	318	369	370	100.3%				
	④目標設定理由	少子化が進んでいるが現状維持できるようにする。								
	④目標達成への留意事項	新規登録時の案内、貸出時の窓口での案内、おはなし会開始前の案内等を実施する。								
⑤	展示企画件数	83	78	71	71	100.0%				
	(本館)	32	23	27	27	100.0%				
	⑤目標設定理由	過去3年間の実績値が減少しているなか、過去3箇年の平均を目標に掲げる。								
	⑤目標達成への留意事項	連携展示や季節・行事に合わせた展示を企画するとともに、より貸し出しにつながるよう、内容の充実や見せ方にも留意する。								
	(紀南)	51	55	44	44	100.0%				
	⑤目標設定理由	R6年度より展示形態を変更したため、R6年度並みを目標とする。								
	⑤目標達成への留意事項	連携展示や多様なテーマの展示を行うよう留意する。								
	【備考】									

令和7年度 図書館評価シート(目標)

和歌山県立図書館

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R7年度の目標		R7年度の状況			評価
		R4年度実績値	R5年度実績値	R6年度実績値 (A)	R7年度目標値 (B)	R6年度実績値に対する比率(%) (B/A)	R7年度実績値 (C)	R6年度実績値に対する比率(%) (C/A)	R7年度目標達成率(%) (C/B)	
4 文化芸術・生涯学習活動の推進										
4-1 文化情報センターの利用状況										
①	視聴覚資料の利用件数	4,712	4,117	4,876	5,000	102.5%				
	(DVD・ビデオ・PC)	2,983 (2,959)	2,552 (2,549)	3,025 (2,988)	3,100 (3,000)	102.5%				
	(CD)	1,729 (802)	1,565 (597)	1,851 (710)	1,900 (800)	102.6%				
	①目標設定理由	新規利用者の獲得を目指し、過去3年間の利用者数を上回る目標を設定した。								
	①目標達成への留意事項	視聴覚教育の振興のため、AVブースに新作DVDの特設コーナーを設けるなど、広報活動も積極的に行う。								
②	自習席利用件数	8,963	10,984	10,668	10,205	95.7%				
	②目標設定理由	繁忙期には満席状態となっていることから、過去3箇年の平均値を目標に設定した。								
	②目標達成への留意事項	利用者の満足度向上とともに、資格取得等の専門的な学習や生涯学習につながる自習席の利用等を支援する。								
4-2 生涯学習支援の状況										
①	県民カレッジの登録講座件数	955	949	825	909	110.2%				
	①目標設定理由	R6年度は大幅に減少したが、過去3箇年の平均値を目標に設定した。								
	①目標達成への留意事項	障害のある方や外国籍の方など、多様なニーズに応じた学習メニューを紹介できるよう、関係団体等と協同する。								
②	県民カレッジの登録者数	6,935	7,090	7,223	7,380	102.2%				
	②目標設定理由	過去2年間の140名程の増加が続くと見込んで、目標を設定した。								
	②目標達成への留意事項	認定証の取得をPRするなど、生涯学習に取り組む意欲向上を図る。								
③	体験教室等への参加人数	5,774	6,594	6,720	6,800	101.2%				
	③目標設定理由	過去3年間の実績は増加傾向にあり、引き続き増加することを見込んで、目標を設定した。								
	③目標達成への留意事項	参加者の満足度向上を目指し、内容の充実に努める。								
4-3 施設提供の状況										
①	施設の利用件数	246	181	202	209	103.5%				
	(メディア・アート・ホール)	150	108	132	130	98.5%				
	(講義・研修室)	96	73	70	79	112.9%				
	①目標設定理由	過去3箇年の平均値を基に、講義・研修室の利用率の向上を目指した目標を設定した。								
	①目標達成への留意事項	ホール、研修室の存在を音楽関係団体や県、学校等に知っていただくため直接的な広報を行う。								
②	主催行事の参加人数	1,941	1,695	2,373	2,400	101.1%				
	②目標設定理由	内容の精選等を行えば、R6年度の参加人数を上回ることが可能であると考え、目標設定とした。								
	②目標達成への留意事項	県民の方々に知っていただくためSNSやホームページを活用した広報啓発に努める。								
③	館内展示の件数(閲覧室・児童室以外)	15	16	13	15	115.4%				
	③目標設定理由	過去3箇年の平均値を基に、展示室またはエントランスの稼働率向上を目指し、目標を設定した。								
	③目標達成への留意事項	活用スペースの存在を県や学校等に知っていただくため直接的な広報が必要								
④	南葵音楽文庫閲覧室入室者数	75	186	196	190	96.9%				
	④目標設定理由	アカデミーや音楽塾の回数減、第九の資料展示等の大規模な展示がないことを勘案し、若干の減少した目標を設定した。								
	④目標達成への留意事項	アカデミーや音楽塾で積極的な広報を行い、既存の利用者に加えて新しい利用者層獲得に努める。								
	【備考】	※4-1-① 視聴覚資料の利用件数の()は、利用人数								